

中津ロータリークラブ週報

2021-2022年度 中津RC会長テーマ

Join up Rotary! ～ ロータリーに参加しよう ～



第3288回 2022年5月11日 点鐘:12:30

本日の出席者	会 員 数	47名	欠 席 者	事前：伊藤会員、佐藤裕史会員（東龍IAC）
	出席対象者数	47名		藤富会員、池田会員、柿内会員、三重野会員、峯中会員、永岡会員、丹羽会員、大東会員、大家会員、里見会員、土岡会員、恒廣会員、山本昌豊会員、山本洋一郎会員
	出 席 数	33名		
	出 席 率	70.21%	(14名)	
3286回の修正	出 席 率	79.59%	メークアップ	峯中会員（Eクラブ）、中野会員（東龍IAC）、山本洋一郎会員（中津中央）
	メークアップ	3名		
	修 正 率	93.88%	欠席者	柿内会員、黒田会員、丹羽会員、時松会員、恒廣会員
来 訪 者	森慎一郎氏（㈱大分B-リングス代表取締役）			今週の歌 君が代 奉仕の理想

●会長の時間〔吉田会長〕

5月3日、村田会員が逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。村田会員は私が1990年に開業したときから一緒に仕事をすることも多く、大変お世話になりました。また長男が東京で司法書士をされていて、弔辞の中でも触れられてましたが二男が北高2年のときに亡くなり、私とオーバーラップするところがありました。9日に奥様・ご長男がお礼にこられ、皆様によろしくとのことでした。

前回例会時よりゴールデンウィークをはさんで、いろんな事業がありました。行動制限のない3年ぶりのゴールデンウィークで人も多かったようです。当クラブでは4月27日早朝、国際社会奉仕委員長の川島眞之会員の声掛けで向笠記念公園にて清掃活動を行い、多くの会員の皆様にご参加いただきました。5月7～8日は姉妹クラブの山形南RCの創立50周年記念式典・懇親会が開催され17名の会員が参加しました。コロナ感染の影響が心配されましたが、予定通りすべての事業が行われたようです。中村篤山形南RC会長から丁寧なお礼状をいただきました。今週末の5月13～14日は大分市で2720地区大会が開催されます。万全の感染対策を行い準備がなされているようです。コロナ禍終息の見通しはまだ立ちませんが、一つひとつ着々に事業を進めて行きたいと思えます。

●幹事報告〔松下幹事〕

- ・例会変更 宇佐、宇佐八幡、大分7クラブ
- ・週報回覧 杵築
- ・その他回覧 中津沖代LC会報、壽崎肇パストガバナー

訃報、月刊もみじ、ガバナー月信、中津商工会議所会員交流会の案内

●委員会報告

・姉妹クラブ委員会〔和田委員長〕

5/7～8の山形南RC50周年に17名で参加しました。久しぶりの訪問で大歓迎していただきました。2日目は塩竈を訪問しました。

・「ロータリーの友」の紹介〔高津会員〕

【横組】5p/RI会長メッセージ、14p/ウクライナ危機な中で強まる決意、26p/102歳の心の師【縦組】23p/ランドセルが心を育て世界をつなぐ、4p/低年齢化する子どものメディア漬け

・次年度幹事〔原岡会員〕

会員名簿確認をFAXします。次年度理事会開催を来週5/18例会後に変更します。次年度委員長の皆様へ、5/26（木）18：30～新中津市学校でクラブ協議会を開催、5/20までに事業計画を提出してください。

・誕生祝い〔親睦委員会・高津会員〕

1970.5.18池田修治会員、1973.5.28末廣法崇会員

●ニコニコボックス

〔細川会員〕妻誕生祝い花束のお礼

〔高津会員〕妻誕生祝い花束のお礼

〔黒田会員〕5/24音楽イベントのご案内

〔佐藤正直会員〕結婚記念日花束のお礼

〔末廣会員〕誕生祝いのお礼、娘がユニセフ募金・ヘアードネーションをしました。

〔伊東会員〕向笠記念公園清掃欠席のお詫び、山形訪問

のお礼、亡き村田会員に感謝

〔川原田会員〕結婚記念日花束のお礼

〔池邊会員〕妻誕生祝い花束のお礼、二女が結婚しました。

●ゲスト卓話

「大分県初のプロ野球チーム」

(株)大分B-リングス 代表取締役 森慎一郎氏



NPO法人七瀬の里Nクラブ(通称:Nスポーツクラブ)について

2004年創立
会員数700名
年間運営費約6000万円

総合型地域スポーツクラブ
クラブハウス、硬式野球場、サッカー場、テニスコートを所有。宿泊施設、食堂などを運営。
2022年を目途に四国アイランドリーグへの参入を検討していた中、九州リーグの立ち上げの話が浮上し、2021年参画する。



<https://nspo-oita.com/>

OUR MISSION (大分球団の使命)

「野球県おおいた」県民に夢と勇気を与え、子ども達の夢の実現をサポート

NPB、MLB入団へ挑戦する選手の夢実現への環境づくりとキャリア形成

大分県の貴重な人材として活躍する若者の育成

野球県おおいた。

ここ大分は多くのNPB選手を輩出し続けている。一方で、高校野球以降の受け皿がなく野球を断念したり、野球の為に県外へ転出する若者が多い。若者の夢実現をサポートし、挑戦する若者を受け入れ、大分県を活性化させる。

金メダリスト3人衆

Nスポランド構想

野津原地区内の農地(1種農地)をスポーツ公園化

グラウンドゴルフ、野球、サッカーが楽しめる
芝生グラウンドの整備 (180m×100m)

クラブハウスの建設 (12m×30m 360㎡)
(広いフロア、喫茶室、トレーニング室、小体育室、シャワー室)

・資金 スポーツ振興くじの助成4/5の助成
事業費 **1億2000万円規模** (自己資金4000万円、toto助成8000万円)



Nスポランド
2015年6月オープン

運動後に食事を楽しむ会員

クラブハウス内のフィットネスルーム

建設事業費 約1000万円 2016年6月オープン

砂入り人工芝テニスコート2面

両翼92mの野球場(外野天然芝)

リーグ体制 2022年シーズン

日本独立リーグ機構

九州アジアリーグ

正会員

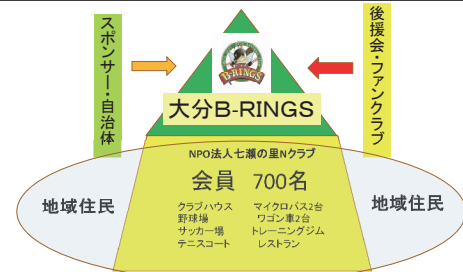
火の国サラマンドーズ

大分B-リングス

北九州フェニックス

交流提携

福岡ソフトバンクホークス



少年育成部の指導体制

サークル名	指導者数	体制	有償指導者数
Nspoななせ(テニス)	4名	部活動	0
七瀬ボーイズ(野球)	11名	クラブ	1名
エラン大分U15(サッカー)	3名	クラブ	1名
ななせ陸上	2名	スポーツ少年団	0
七瀬フューチャーズ(バスケ)	5名	スポーツ少年団	0
エラン横瀬U12(サッカー)	5名	スポーツ少年団	0
野津原イーグルス(野球)	3名	スポーツ少年団	0
アーネストテニス	2名	スクール	2名
フォレストゼミナール	1名	学習塾	1名
合計	36名		5名

学校部活動から地域部活動へ

学校部活動の長所	目指す地域部活動	地域部活動の長所
- 指導者の確保(職歴) - 教育的指導の保障 - 受益者負担 少 - 放課後、移動無し - 加入者が多い - 生徒指導 効果大 - 施設有り - 公的補助有り	- 指導者の資格制度 - 団体の公的登録、認証制度 - 受益者負担 月3000円(公的補助制度の充実) - エンジョイコース有り - 競技志向コース有り - 学校側の加入促進 - 施設の17時以降は地域管理 - 事務局の設置(クラブマネージャーの配置)	- 経営の長期的運営 - クラブ経営の、マネジメント - 指導者の専門性 高い - 指導者の継続性 - エンジョイコース有り - 競技志向コース有り - 受益者負担の定着

●5月25日(水)例会のご案内

ゲスト卓話

(仮)「中津市の防災。水害地震の過去未来」

中津市役所防災危機管理室



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局/〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909
E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <http://www.nakatsu-rc.com>

例会/毎週水曜日 12:30~13:30 ヴィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2021-2022年度

会長/吉田清勝 幹事/松下幸之助 IT支援・R情報・公共イメージ委員長/井上光範